

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月19日(木)

事務事業		史跡公園等管理事業			担当課	商工振興課	担当係	観光物産係	管理番号	37212
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			根拠法令 個別計画等				
	小項目	2	観光資源の整備と活用							
	主要プロジェクト									
事業概要		市内にある史跡公園等の設備修繕、清掃等を行い、施設を適切に管理することを目的とする。								
目的 ※何のために		深谷市の自然や文化を観光資源として活用するため								
対象 ※誰・何を対象に		史跡公園、来場者								
手段 ※どのように		施設・設備の保守、修繕、各種媒体による情報発信								
成果 ※何を求めるか		来場者の事故や苦情の出ない施設とすることができる								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を 構成する 予算事業	区分		款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
	一般会計	7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費		史跡公園等管理事業	1,278,744
本事業の 主な業務	・重忠公園の管理							・		
	・鶯の瀬公園の管理							・		
	・							・		
	・							・		
	・							・		
	・							・		

2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		重忠公園の管理 鶯の瀬公園の管理	重忠公園の管理 鶯の瀬公園の管理	重忠公園の管理 鶯の瀬公園の管理	※文化振興課に移管		
事業費	予算(現額)	712,000	757,000	1,305,000	0		
	決算額	485,782	507,460	1,278,744	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	267,733	272,021	268,803	0	
		一般財源	218,049	235,439	1,009,941	0	
人件費	従事職員数(人)	0.55	0.55	0.80			
	人件費相当試算※	4,328,257	4,405,591	6,577,793	0		
総事業費試算		4,814,039	4,913,051	7,856,537	0		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	管理対象施設数	目標値	施設	2.00	2.00	2.00				
		実績値		2.00	2.00	2.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			現状の管理対象施設数を目標値とする。 / 当該年度末日実績数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	施設設備の修繕件数	目標値	件							
		実績値		2.00	0.00	1.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			発生件数が予測できないため、目標値を設定できない。 / 当該年度末日実績数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	来場者の事故発生件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00				
		実績値		0.00	0.00	0.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			管理の瑕疵による事故0を目指す。 / 業務安定システム事務処理対応表						
	実績値の算出式									
成果指標 2	来場者からの苦情発生件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00				
		実績値		0.00	0.00	0.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			業務の不適合といえる苦情の発生を0とする。 / 業務安定システム事務処理対応表						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	令和6年度はトイレの故障により修繕を行った。また、修繕ではないが施設内の桜の木が「クビアカツヤカミキリ」の被害により危険なため伐採を行った。そのほか、年度を通して大きな問題はなく適正な管理が行えた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	適正な管理により、来場者の事故や苦情はなかった。
			評価者 観光物産係長 飯塚 大悟

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	職員が常駐する施設ではないが、地元の『畠山重忠公顕彰会』にトイレを除く施設全般の清掃等を委託。トイレ清掃についてはシルバー人材センターに委託し、効率化を図っている。
			評価者 観光物産係長 飯塚 大悟